

事業番号	05 02 20	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	小児初期救急医療体制整備事業				担当課	部局	健康福祉部		
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	保健・疾病対策課			
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり	7-2 子育て先進県の実現			E-mail	<a href="mailto:hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp">hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp</a>		
		4 医療施策の充実	2 産科・小児科医療の提供体制の整備				実施期間	H16 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	幅広く初期診療を実施する小児科医の減少や、保護者の病院指向などのため、軽症者を含む多くの小児患者が休日・夜間の病院に集中することにより増大している病院勤務の小児科医の負担軽減を図るため、小児初期救急医療体制の整備を促進する。		
現状 (予算編成時)	(1)小児救急電話相談事業 (#8000) 委託先:NPO法人e-MADO病気のこどもの総合ケアネット(毎日:19時~23時) 保護者の育児の経験不足による小児の病気やけがに対する不安に対応するため、小児患者の保護者に対する電話相談事業を委託して実施(合計2回線) (2)小児初期救急医療体制整備事業 補助対象:9団体(11施設) 補助率:1/2(県10/10) 夜間の小児初期救急医療体制を整備するため、地域の医師の協力により夜間の小児初期救急医療施設をセンター方式で運営する市町村等に対し運営費を助成する。		

県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施: 実施中	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 地域医療介護総合確保基金を活用し実施することが効率的である。 救急医療対策事業実施要綱、医療提供体制推進事業費補助金交付要綱
----------	-------------------------------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)						
	(1)小児救急電話相談事業 (#8000):電話相談に納得した割合 90%以上 (2)小児初期救急医療体制整備事業:運営費補助が必要な小児初期救急センターのうち補助を行った施設数の割合 11/11施設						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績		H27 (当初)	H27 (決算)
	小児救急電話相談事業	委託	小児救急電話相談(毎日19:00~23:00) ※小児の保護者等への普及啓発含む		12,252	12,249	12,252
	小児初期救急医療体制整備事業	補助金	11施設		20,643	20,637	20,643
			合計		32,895	32,886	32,895

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	33,548	32,612	32,895	32,895
	補正予算		2,100		
	合計(A)	33,548	34,712	32,895	32,895
	一般財源	26,448	25,731	19,793	19,793
	県債				
	国庫支出金	6,790	6,841	850	850
	その他	310	2,140	12,252	12,252
	決算額(B)	32,987	33,487	32,886	
概算人員費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
概算事業費(B(A)+C)	概算人員費(C)	826	826	828	828
		33,813	34,313	33,714	33,723

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
電話相談に納得した割合	95.8%	90%以上	96.1%	達成	90%以上
補助が必要な施設に対する補助実施施設数の割合	11/11施設	11/11施設	11/11施設	達成	11/11施設
小児初期救急医療体制として休日夜間急患センター等が整備された二次医療圏数	9医療圏	10医療圏(H29末)	9医療圏	達成	—

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話相談に対する適切なアドバイスを提供できた。</li> <li>補助実施施設すべてに対応できた。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 小児科医が不足する状況から、事業のニーズは高く、引き続き事業を実施する。
--------------------	---